

文教科学委員会

委員一覧 (20名)

委員長	高階 恵美子 (自民)	今井 絵理子 (自民)	佐々木さやか (公明)
理事	上野 通子 (自民)	衛藤 晟一 (自民)	新妻 秀規 (公明)
理事	大野 泰正 (自民)	小野田 紀美 (自民)	高木 かおり (維新)
理事	神本 美恵子 (民進)	橋本 聖子 (自民)	木戸口 英司 (希会)
理事	吉良 よし子 (共産)	水落 敏栄 (自民)	蓮 舫 (立憲)
	赤池 誠章 (自民)	大島 九州男 (民進)	松沢 成文 (希党)
	石井 浩郎 (自民)	宮沢 由佳 (民進)	(30.2.1 現在)

(1) 審議概観

第196回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出4件、本院議員提出2件、衆議院提出(文部科学委員長)4件の合計10件であり、いずれも可決した。

また、本委員会付託の請願18種類299件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

障害者による文化芸術活動の推進に関する法律案及び国際文化交流の祭典の実施の推進に関する法律案は、委員会において、両法律案を一括して議題とし、障害者の文化芸術活動に対する支援の在り方、芸術家の自主性や表現の自由を尊重する必要性等について質疑が行われた後、障害者による文化芸術活動の推進に関する法律案は全会一致をもって可決され、国際文化交流の祭典の実施の推進に関する法律案は多数をもって可決された。なお、障害者による文化芸術活動の推進に関する法律案に対し、附帯決議が付された。

著作権法の一部を改正する法律案は、委員会において、参考人から意見を聴取するとともに、権利制限規定の柔軟性を

高めることによる効果と影響、教育現場と権利者双方に配慮した授業目的での著作物利用に係る補償金制度の在り方、障害者の情報アクセス機会の充実に向けた支援の必要性等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

学校教育法等の一部を改正する法律案は、委員会において、「デジタル教科書」を導入する意義、学校においてICT環境を一層整備する必要性等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

文化財保護法及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案は、委員会において、文化財の保存と活用のバランスの在り方、文化財の継承を担う人材の確保、文化財の保護に関する事務を地方公共団体の長が担当することの是非等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

文部科学省設置法の一部を改正する法律案は、委員会において、文化庁の機能強化の在り方、文化庁の京都移転が文化施策に与える影響、芸術教育の充実の必

要性等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

スポーツにおけるドーピングの防止活動の推進に関する法律案、平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法及び平成三十一年ラグビーワールドカップ大会特別措置法の一部を改正する法律案、スポーツ基本法の一部を改正する法律案及び国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律案は、委員会において、4法律案を一括して議題とし、ドーピングに関する情報共有の在り方等について質疑が行われ、スポーツにおけるドーピングの防止活動の推進に関する法律案及び平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法及び平成三十一年ラグビーワールドカップ大会特別措置法の一部を改正する法律案はいずれも多数をもって可決され、スポーツ基本法の一部を改正する法律案及び国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律案はいずれも全会一致をもって可決された。なお、スポーツ基本法の一部を改正する法律案に対し、附帯決議が付された。

〔国政調査等〕

2月19日から20日までの2日間、地方における教育、文化及び学術等に関する実情調査のため、宮城県及び福島県に委員を派遣して現地調査を行った。

3月20日、文教科学行政の基本施策について林文部科学大臣から所信を、平成30年度文部科学省関係予算について水落文部科学副大臣から説明を、それぞれ聴取した。

また、同日、前記委員派遣について、

派遣委員から報告を聴取した。

3月23日、予算委員会から委嘱された平成30年度文部科学省予算等の審査を行い、名古屋市立中学校で前文部科学事務次官が行った授業についての文部科学省の調査の目的・経緯、名古屋市立中学校で前文部科学事務次官が行った授業についての文部科学省の調査に係る政務三役への報告の在り方、今後の消費者教育の充実の在り方、名古屋市立中学校で前文部科学事務次官が行った授業内容の評価、各発達段階においてキャリア教育を浸透させる方策、獣医学教育を国際水準に引き上げる上で更なる改革を行う必要性、元文部科学事務次官の広島県教育委員会特別参与への就任に係る文部科学省の調査予定の有無、東京23区における大学等の定員抑制の妥当性等について質疑を行った。

3月29日、文教科学行政の基本施策等に関し、文部科学省職員及び教員の働き方改革に対する文部科学大臣の所見、ウィンタースポーツに対する国の支援状況、公益財団法人日本漢字能力検定協会におけるシステム開発費用及び土地の賃貸料等の適切性、公益財団法人日本漢字能力検定協会の法人運営の在り方に対する文部科学大臣の見解、子供への体罰防止に係る政府の取組、名古屋市立中学校で前文部科学事務次官が行った授業についての文部科学省の調査の経緯と妥当性、盲ろう児に対する特別支援教育の現状、盲ろう児の進学支援等の在り方、人権侵害につながるような校則や生徒指導を改める必要性、リカレント教育促進に向けた文部科学省の取組、「地域大学振興法案」の目的及び地方大学振興に及ぼす効果、名古屋市教育委員会及び今治市教育委員会への文部科学省の対応の在り方、東京23

区における大学等の定員抑制以外の手段による地方大学振興の必要性等について質疑を行った。

4月10日、「チームとしての学校」と家庭・地域等との連携・協働の強化の在り方、エネルギー教育モデル校における講演資料に対する経済産業省の修正要請の是非、妊娠を理由とする高校中退を防止するための支援の在り方、名古屋市立中学校で前文部科学事務次官が行った授業についての文部科学省の調査に際しての理由の提示の有無、18歳人口の減少を踏まえた大学の連携・統合の在り方、文部科学省におけるガバナンス再構築の必要性、国家戦略特別区域における獣医学部新設に係る文部科学省内の文書の再調査の必要性、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるボランティアへの支援策等について質疑を行った。

5月22日、国際スポーツ大会におけるスポーツの政治利用を禁止する必要性、特別支援教育の質の向上のための施策、学校・企業等におけるがん教育推進の取組状況、我が国の研究力向上の必要性、セクシュアル・ハラスメント対策のための法整備の必要性、各省庁におけるセクシュアル・ハラスメント対策の在り方、大学アメリカンフットボールの試合における危険行為に対する文部科学大臣の見解、全国学力テストの廃止による教職員の負担軽減の必要性、国家戦略特別区域

における獣医学部新設に係る政策決定過程等について質疑を行った。

5月29日、大相撲における土俵の「女人禁制」問題に対する公益財団法人日本相撲協会の取組、大学アメリカンフットボールの試合における危険行為への対応策、奨学金の返還支援の拡充策、義務教育段階における就学援助の在り方、国家戦略特別区域における獣医学部新設に係る文書に対する文部科学大臣の見解、代替教員不足の現状及び対応策、AI時代に求められる能力及び大学入試制度改革の方向性、国際リニアコライダー計画の意義、国立大学の式典等における国旗掲揚・国歌斉唱の実施状況等について質疑を行った。

6月12日、音楽や漫画等の日本の文化が海外から圧力を受けた場合の政府の対応の在り方、児童生徒の通学時における荷物の重量化への対策の必要性、公益財団法人日本漢字能力検定協会の運営の適切性、外国人児童生徒に対する日本語指導の充実の必要性、教育機会確保法制定後の夜間中学に対する取組状況、科学研究費助成事業における学問の自由の保障の重要性、いじめの重大事態への教育委員会の対応の在り方、原子力損害賠償に係る紛争解決手続の実効性を確保する必要性、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるボランティアへの支援策等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成30年2月1日(木) (第1回)

- 教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査を行うことを決定した。
- 委員派遣を行うことを決定した。

○平成30年3月20日(火) (第2回)

- 文教科学行政の基本施策に関する件について林文部科学大臣から所信を聴いた。
- 平成30年度文部科学省関係予算に関する件について水落文部科学副大臣から説明を聴いた。

○派遣委員から報告を聴いた。

○平成30年3月23日(金) (第3回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○平成三十年度一般会計予算(衆議院送付)

平成三十年度特別会計予算(衆議院送付)

平成三十年度政府関係機関予算(衆議院送付)

(文部科学省所管)について林文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

神本美恵子君(民進)、大島九州男君(民進)、佐々木さやか君(公明)、吉良よし子君(共産)、高木かおり君(維新)、木戸口英司君(希会)、蓮舫君(立憲)、松沢成文君(希党)

本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成30年3月29日(木) (第4回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○文教科学行政の基本施策等に関する件について林文部科学大臣、水落文部科学副大臣、田中内閣府副大臣、牧原厚生労働副大臣、平木経済産業大臣政務官、政府参考人及び参考人公益財団法人日本漢字能力検定協会代表理事・会長兼理事長高坂節三君に対し質疑を行った。

[質疑者]

上野通子君(自民)、大島九州男君(民進)、宮沢由佳君(民進)、神本美恵子君(民進)、佐々木さやか君(公明)、吉良よし子君(共産)、高木かおり君(維新)、木戸口英司君(希会)、蓮舫君(立憲)、松沢成文君(希党)

○平成30年4月10日(火) (第5回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○「チームとしての学校」と家庭・地域等との連携・協働の強化の在り方に関する件、エネルギー教育モデル校における講演資料に対する経済産業省の修正要請に関する件、妊娠を理由とする高校中退を防止するための支援の在り方に関する件、名古屋市立中学校で前文部科学事務次官が行った授業についての文部科学省の調査に関する件、18歳人口の減少を

踏まえた大学の連携・統合の在り方に関する件、文部科学省におけるガバナンス再構築の必要性に関する件、国家戦略特別区域における獣医学部新設に係る文部科学省内の文書の再調査の必要性に関する件、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるボランティアへの支援策に関する件等について林文部科学大臣、鈴木国務大臣、水落文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

上野通子君(自民)、神本美恵子君(民進)、佐々木さやか君(公明)、吉良よし子君(共産)、高木かおり君(維新)、木戸口英司君(希会)、蓮舫君(立憲)、松沢成文君(希党)

○平成30年4月17日(火) (第6回)

○障害者による文化芸術活動の推進に関する法律案(参第7号)について発議者参議院議員山本博司君から趣旨説明を聴き、

国際文化交流の祭典の実施の推進に関する法律案(参第8号)について発議者参議院議員

松沢成文君から趣旨説明を聴き、

障害者による文化芸術活動の推進に関する法律案(参第7号)

国際文化交流の祭典の実施の推進に関する法律案(参第8号)

以上両案について発議者参議院議員山本博司君、同福岡資麿君、同中山恭子君及び林文部科学大臣に対し質疑を行った後、いずれも可決した。

[質疑者]

吉良よし子君(共産)

(参第7号)

賛成会派 自民、民進、公明、共産、維新、希会、立憲、希党

反対会派 なし

(参第8号)

賛成会派 自民、民進、公明、維新、希会、立憲、希党

反対会派 共産

なお、障害者による文化芸術活動の推進に関

する法律案（参第7号）について附帯決議を行った。

○平成30年5月10日（木）（第7回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 著作権法の一部を改正する法律案（閣法第28号）（衆議院送付）について林文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成30年5月15日（火）（第8回）

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 著作権法の一部を改正する法律案（閣法第28号）（衆議院送付）について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

一般社団法人日本経済団体連合会産業技術本部長 吉村隆君
早稲田大学大学院法務研究科教授 上野達弘君
筑波大学附属視覚特別支援学校教諭 宇野和博君
専修大学文学部人文・ジャーナリズム学科教授 山田健太君

〔質疑者〕

赤池誠章君（自民）、佐々木さやか君（公明）、石上俊雄君（民主）、神本美恵子君（立憲）、吉良よし子君（共産）、高木かおり君（維新）、木戸口英司君（希会）、松沢成文君（希党）

○平成30年5月17日（木）（第9回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 著作権法の一部を改正する法律案（閣法第28号）（衆議院送付）について林文部科学大臣、丹羽文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

小野田紀美君（自民）、佐々木さやか君（公明）、大島九州男君（民主）、神本美恵子君（立憲）、吉良よし子君（共産）、高木かおり君（維新）、木戸口英司君（希会）、松沢成文君（希党）

（閣法第28号）

賛成会派 自民、公明、民主、立憲、維新、

希会、希党

反対会派 共産

なお、附帯決議を行った。

- 地域における大学の振興及び若者の雇用機会の創出による若者の修学及び就業の促進に関する法律案（閣法第5号）（衆議院送付）について内閣委員会に連合審査会の開会を申し入れることを決定した。

○平成30年5月22日（火）

内閣委員会、文教科学委員会連合審査会（第1回）

（内閣委員会を参照）

○平成30年5月22日（火）（第10回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 国際スポーツ大会におけるスポーツの政治利用に関する件、特別支援教育の質の向上に関する件、がん教育の推進に関する件、我が国の研究力向上の必要性に関する件、セクシュアル・ハラスメント対策のための法整備の必要性に関する件、各省庁におけるセクシュアル・ハラスメント対策の在り方に関する件、大学アメリカンフットボールの試合における危険行為に関する件、全国学力テストの廃止による教職員の負担軽減に関する件、国家戦略特別区域における獣医学部新設に係る政策決定過程に関する件等について林文部科学大臣、水落文部科学副大臣、長坂内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

松沢成文君（希党）、今井絵理子君（自民）、佐々木さやか君（公明）、高木かおり君（維新）、伊藤孝恵君（民主）、神本美恵子君（立憲）、蓮舫君（立憲）、吉良よし子君（共産）、木戸口英司君（希会）

- 学校教育法等の一部を改正する法律案（閣法第29号）（衆議院送付）について林文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成30年5月24日（木）（第11回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 学校教育法等の一部を改正する法律案（閣法

第29号) (衆議院送付) について林文部科学大臣、丹羽文部科学副大臣、政府参考人及び参議院事務局当局に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

上野通子君 (自民)、佐々木さやか君 (公明)、大島九州男君 (民主)、神本美恵子君 (立憲)、吉良よし子君 (共産)、高木かおり君 (維新)、木戸口英司君 (希会)、松沢成文君 (希党)

(閣法第29号)

賛成会派 自民、公明、民主、立憲、共産、
維新、希会、希党

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成30年5月29日(火) (第12回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 大相撲における土俵の「女人禁制」問題に関する件、大学アメリカンフットボールの試合における危険行為に関する件、奨学金の返還支援の拡充に関する件、義務教育段階における就学援助の在り方に関する件、国家戦略特別区域における獣医学部新設に係る文書に関する件、代替教員不足への対応に関する件、AI時代に求められる大学入試制度改革に関する件、国際リニアコライダー計画の意義等に関する件、国立大学の式典等における国旗掲揚・国歌斉唱の実施状況に関する件等について林文部科学大臣、田中内閣府副大臣、政府参考人及び参考人公益財団法人日本相撲協会理事・広報部長青木康君に対し質疑を行った。

[質疑者]

太田房江君 (自民)、上野通子君 (自民)、佐々木さやか君 (公明)、伊藤孝恵君 (民主)、蓮舫君 (立憲)、吉良よし子君 (共産)、高木かおり君 (維新)、木戸口英司君 (希会)、松沢成文君 (希党)

- 文化財保護法及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案 (閣法第35号) (衆議院送付) について林文部科

学大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成30年5月31日(木) (第13回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 文化財保護法及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案 (閣法第35号) (衆議院送付) について林文部科学大臣、丹羽文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

上野通子君 (自民)、佐々木さやか君 (公明)、伊藤孝恵君 (民主)、神本美恵子君 (立憲)、吉良よし子君 (共産)、高木かおり君 (維新)、木戸口英司君 (希会)、松沢成文君 (希党)

(閣法第35号)

賛成会派 自民、公明、民主、立憲、維新、
希会、希党

反対会派 共産

なお、附帯決議を行った。

○平成30年6月7日(木) (第14回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 文部科学省設置法の一部を改正する法律案 (閣法第26号) (衆議院送付) について林文部科学大臣から趣旨説明を聴き、同大臣、丹羽文部科学副大臣、田中内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

森まさこ君 (自民)、佐々木さやか君 (公明)、大島九州男君 (民主)、神本美恵子君 (立憲)、吉良よし子君 (共産)、高木かおり君 (維新)、木戸口英司君 (希会)、松沢成文君 (希党)

(閣法第26号)

賛成会派 自民、公明、民主、立憲、維新、
希会、希党

反対会派 共産

なお、附帯決議を行った。

○平成30年6月12日(火) (第15回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。

○日本文化の海外発信と表現の自由に関する件、児童生徒の通学時における荷物の重量化に関する件、公益財団法人日本漢字能力検定協会の運営に関する件、外国人児童生徒に対する日本語指導に関する件、教育機会確保法制定後の夜間中学に対する取組状況に関する件、科学研究費助成事業における学問の自由の保障に関する件、いじめの重大事態への教育委員会の対応に関する件、原子力損害賠償に係る裁判外紛争解決手続の在り方に関する件、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会をめぐる諸課題に関する件等について林文部科学大臣、田中内閣府副大臣、政府参考人及び参考人公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会副事務総長布村幸彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

小野田紀美君（自民）、佐々木さやか君（公明）、大島九州男君（民主）、伊藤孝恵君（民主）、神本美恵子君（立憲）、吉良よし子君（共産）、高木かおり君（維新）、木戸口英司君（希会）、松沢成文君（希党）

○スポーツにおけるドーピングの防止活動の推進に関する法律案（衆第26号）（衆議院提出）
平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法及び平成三十一年ラグビーワールドカップ大会特別措置法の一部を改正する法律案（衆第27号）（衆議院提出）

以上両案について提出者衆議院文部科学委員長代理馳浩君から趣旨説明を聴き、
スポーツ基本法の一部を改正する法律案（衆第28号）（衆議院提出）

国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律案（衆第29号）（衆議院提出）

以上両案について提出者衆議院文部科学委員長代理浮島智子君から趣旨説明を聴き、
スポーツにおけるドーピングの防止活動の推進に関する法律案（衆第26号）（衆議院提出）
平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法及び平成三十一年ラグビーワールドカップ大会特別

措置法の一部を改正する法律案（衆第27号）（衆議院提出）

スポーツ基本法の一部を改正する法律案（衆第28号）（衆議院提出）

国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律案（衆第29号）（衆議院提出）

以上4案について提出者衆議院文部科学委員長代理馳浩君及び林文部科学大臣に対し質疑を行った後、いずれも可決した。

〔質疑者〕

吉良よし子君（共産）

（衆第26号）

賛成会派 自民、公明、民主、立憲、維新、希会、希党

反対会派 共産

（衆第27号）

賛成会派 自民、公明、民主、立憲、維新、希会、希党

反対会派 共産

（衆第28号）

賛成会派 自民、公明、民主、立憲、共産、維新、希会、希党

反対会派 なし

（衆第29号）

賛成会派 自民、公明、民主、立憲、共産、維新、希会、希党

反対会派 なし

なお、スポーツ基本法の一部を改正する法律案（衆第28号）（衆議院提出）について附帯決議を行った。

○平成30年7月20日（金）（第16回）

○請願第1号外298件を審査した。

○教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

○閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○平成30年2月19日（月）、20日（火）

○地方における教育、文化及び学術等に関する実情を調査し、もって今国会提出予定の文化

財保護法及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案の審査に資するため

〔派遣地〕

宮城県、福島県

〔派遣委員〕

高階恵美子君（自民）、上野通子君（自民）、大野泰正君（自民）、神本美恵子君（民進）、吉良よし子君（共産）、赤池誠章君（自民）、今井絵理子君（自民）、小野田紀美君（自民）、大島九州男君（民進）、宮沢由佳君（民進）、佐々木さやか君（公明）、高木かおり君（維新）、木戸口英司君（希会）、松沢成文君（希党）